

**創薬基盤推進研究事業 研究開発課題
事後評価報告書**

事業名（年度）	創薬基盤推進研究事業（令和4年度～令和6年度）
研究開発課題名	創薬基盤技術の迅速化・効率化を目的とした革新的医薬品製造技術における高度測定・評価技術の開発研究
代表機関名	国立医薬品食品衛生研究所
研究開発代表者名	坂本 知昭

総合評価：良い

【評価コメント】

本研究は、医薬品の原薬の連続生産技術、およびプロセス評価手法の導入アプローチの提示を目的としている。連続生産に合わせた連続自動測定という課題にチャレンジし、企業とも連携して分光計測、センシング技術開発に取り組み、意義のある成果を得ている。

これまでの技術で、できること、できないことを明確にしているが、スケールアップ時や他の化合物のフロー合成時にも同様に本測定・評価技術が適応できるかは今後の検討に期待する。そのためにも、企業との積極的・実践的な協力関係を構築して、さらに推進されることを希望する。

以上